

事業報告

家庭教育支援事業 はあとふる子育て講座
 ～自分らしい子育ての見つけ方～10/22～11/2 (全5回)



グループワークで意見交換しました！

乳幼児を持つ保護者を対象に、「はあとふる子育て講座」を開催しました。子育ては、つなぎ役であるファミリーテーター進行の下、子どもの食事、生活リズム、産後の身体の変化や夫・姑との接し方など、毎回テーマごとに話し合いました。積極的に話している受講生の姿が印象的で、「はじめは講座に参加するかも迷っていましたが、子どもを預けて、保護者同士で話せて楽しかった」「悩んでいるのは私だけじゃないと感じ、一緒に解決策を考えることが良かった」という声が聞かれました。



託児の様子

「心がほっとする子育て講座」

最終回の熊丸みつ子先生の講演では、笑いあり、涙ありのテンポの良いトークに引き込まれていました。特に、子育てでイライラしたり、叱ったりしても、熊丸先生の「子育て順調よー」という言葉に多くの受講生が励まされました。



勝立よかもん情報 ①

「門松作り」～天の原・玉川校区地域の魅力つなげ隊～



12月21日・22日、天の原・玉川校区住民で結成された「勝立門松作りの会」21名が、恒例のシャンポ門松作りを勝立地区公民館で行いました。初日は、竹林からの運び出し作業から始まり、本体部分の切断と土台作り。二日目は松・梅・クマ笹・南天・葉ボタンをあしらう植栽の仕上げ作業を行いました。門松は天の原、玉川両小学校と勝立地区公民館に1月12日まで設置し、公民館に来館された多くの皆さんから「最高に豪華な門松ですね！」と称賛の声をいただきました。



2022年にちなんで2m22cmに仕上げました！材料はすべて勝立校区から持ち寄り制作しました。



竹の切断作業は、危険の伴う大変な作業で、力を合わせて行います。



竹の運び出しの様子。

勝立よかもん情報 ②

「勝立よかもんパネル展」～地域の魅力を次世代へ～



「地域を知ろう」をテーマに10月11日～11月8日まで(全3回)開催した「勝立よかもん物語 ふるさと歴史講座」では、最終日に早鐘眼鏡橋をはじめ、16の勝立地域の歴史の魅力を次世代に伝えるパネル作りを行いました。パネルは、11月8日～12月24日まで、玉川小、天の原小、宮原中、大牟田特別支援学校で展示され、児童・生徒らは興味深く見入っていました。



素敵なパネルが出来上がりました！



【玉川小学校】



【天の原小学校】



【大牟田特別支援学校学校】

ボランティアデビュー編
 ～届け！癒しの音色～
 ウクレレボランティア養成講座
 11/26～12/24 (全5回)



初めてウクレレを弾く受講生も多く、「難しい」と言いながらも、意欲的に練習していました。講座最終日のクリスマスライブを飾り、地域サロンの皆さんを招待して、ミニコンサートを行いました。大きな拍手と、「5回の講座でここまで弾けるなんて素晴らしい」という声に、受講生は大変喜び、「練習を重ねて、また演奏したい」とボランティアの楽しさを実感していました。

健康実践デビュー編
 コツコツ貯筋体操で健康元気！
 10/18～11/29 (全5回)



受講生20名は、近藤明香先生の指導の下、明るく和気あいあいとした雰囲気の中で、介護に頼らない体づくりを目指して、熱心に取り組んでいました。認知症予防対策にもなる手先足先を使つての脳トレに、簡単な動きをプラスして筋力アップができるので、受講生の皆さんは大変満足していました。1月下旬からサークルとして活動を続けていきます。



知恵を出し合いながらパネルを制作